

## 計画の名称

---

都市公園を活用した効果的な防災体制の確立と地域における災害対応力の向上

## 計画の期間

---

平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 （5 年間）

## 計画の目標

---

山梨県下では、25 自治体（総数 27 自治体）が東海地震対策強化地域（H14.4 見直し）に指定されている。さらに、東海地震応急対策活動要領（H18.4 修正）において、応援部隊・物資の受援や広域医療搬送などの活動計画が定められており、東海地震対策に総合的に取組んでいる。こうした中で、山梨県地域防災計画において、県営都市公園を中心に応援部隊の活動拠点の指定地確保を進めている一方で、年間延べ 7,000 万人に及ぶ観光入込客に対する対応などの課題もあり、公共のオープンスペースである都市公園を活用し、効果的な防災体制の確立と地域における災害対応力の向上を目指す。

## 主な事業

---

- ・小瀬スポーツ公園（甲府市）（防災活動拠点整備）
- ・笛吹川フルーツ公園（山梨市）（防災活動拠点整備）
- ・富士北麓公園（富士吉田市）（防災活動拠点整備）

この計画に関する問い合わせ先 [山梨県 県土整備部 都市計画課](#)

## 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:都市公園を活用した効果的な防災体制の確立と地域における災害対応力の向上  
都道府県名:山梨県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○